



Contents

P1

長岡京支部
第18回報告大会

P4

7月経営概況

P5

矢田わか子活動報告

P6

[第43回京都中立子供キャンプ]
ボランティア参加報告

P7

[効率的で効果的な会議のススメ]
《第1回》
会議を始める前にひとり会議で!!

P8

ショップニュース & アンケート

パナソニック セミコンダクターソリューションズ労働組合

長岡京支部 第18回報告大会



大会議事

■ 報告確認事項

- ①2016年度 活動経過報告
- ②2016年度 決算報告

■ 審議事項

- ①2017年度 活動補強に関する件
- ②2017年度 収支予算および2018年度 暫定予算の確立に関する件

■ 支部役員補充選挙(提案・投票)

■ 2017年度支部功労表彰

8月4日(金)にパナソニック セミコンダクターソリューションズ労働組合 長岡京支部 第18回報告大会を開催しました。

今回の報告大会では、「2016年度 活動経過報告」「2016年度 決算報告」と「2017年度 活動の補強」「2017年度 収支予算および2018年度 暫定予算の確立に関する件」についての審議確認を行いました。

また、支部役員補充選挙が行われ、会計監査1名が信任されました。

支部功労表彰では毎年、ボランティア活動などを通じて地域に貢献されている方を大会で表彰しています。今年は、2002年から少年少女サッカースポーツ少年団のコーチとして次代を担う人材の育成にご尽力されておられる、辻 孝志さん(パナソニック・パナソニックビジネスサービス株式会社 サービスソリューション部門 AIS半導体サービス部 長岡サービスセンター 保安チーム)と、2000年から女子ミニバスケットボールクラブのコーチとしてご尽力され、さらに地元自治体のミニバスケットボール公式戦の審判としてもご活躍されている佐々木 敏さん(半導体ビジネスユニット 事業開発センター 第四事業開発部 第六開発課)の2名が表彰されました。

また、支部役員補充選挙では、会計監査として渡邊和嗣さんが信任されました。今後のご活躍に期待致します。



大会書記長
二川
副執行委員長



議長団

中村
代議員

岡田
代議員

執行委員長の挨拶（抜粋）



山本 執行委員長

猛暑の中ご参集いただきました大会代議員の皆さん誠にありがとうございます。私からは議案提起に沿って、3点お話し致します。

議案書の1、2ページ目に記載をしました、2017年度活動補強についてです。「シンギュラリティ」と「ビジネスエコシステム」という耳慣れない単語を用いました。議案書にそういった単語を使うことに逡巡をしたのですが、敢えて挑戦的な意図を踏まえて用いることとしました。まずは、ご説明をさせていただきます。



1点目はシンギュラリティについてです。これまでの議案書でも、「私たちを取り巻く環境の変化は激しい、激動の時代だ」と幾度となく表現してまいりましたが、実は一体、どれ位の変化なのだろうかと、そのスピードを表現できないかと思っております。そこで、まずは、私たちが日頃従事しているエレクトロニクス産業において、例えば、IoT、ビッグデータ、人工知能などの技術革新のスピードを表現してみようかと探しておりましたところ、googleの研究者のカーツワイルさんという方が提唱する、指数関数的変化による成長曲線が無敵大になる点、シンギュラリティという考えにたどり着きました。議案書1ページ目のグラフはイメージ図ですが、例えば、生命が誕生し、類人猿が二足歩行を始め、両手で道具を使い、知能が発達するようになるまで、数万年を掛けて進化してきたこと（Epoch3の知能）と、通信手段としての有線の固定電話が発明され、デジタル化され、無線の携帯電話となり、インターネットとつながるスマートフォンになるまで、数十年を掛けて進化してきたこと（Epoch4のテクノロジー）と、両者を比較しますと、情報量の進化のスピードは3~4ケタ違うということを表示しています。線型的な変化ではなく、指数関数的な変化だということです。そして、この先の未来は（Epoch5の融合）ですが、SF映画の世界でいうと、銀河鉄道999やターミネーターの世界、人間と機械が融合する世界になるという考えです。現在の私たちも、スマートフォンを持ち歩き、インターネットとつながることで、あたかも外部知能が拡張したように振る舞えるわけで、人間と機械が融合する一歩手前なのかもしれません。そんなスピード感のなかに今、私たちは存在しているということを表示したかったということです。

次にビジネスエコシステムですが、「PSCSは事業構造改革の道半ば」という表現に変えて、ビジネスエコシステムを変えるという経済用語を用いました。企業が存在する経済圏を一つの生態系に例え、各企業を一つの生物と見立てて、その企業どうしが競争しあったり、助けあったり、新しく生まれたり、淘汰されたり、異業種外来種が入ってきたり、という様子を表現してい

ます。PSCSが車載や産業分野へ事業領域を変える、お客様を変える、利益構造を変える、モジュール化、システム化、レイヤーアップ、クロスバリューイノベーション、などに挑戦している姿は、生物が生態系を変えて生き残っていく姿に見えるたわけです。会社の方針にもありますように、ニッチトップをめざすという言葉も、生物学的な用語だそうです。デバイスとしての半導体はビジネスエコシステムを変えるとしても、無くてはならない存在、キーストーン種になるポテンシャルを持っているという表現も、生物学的な用語ですが、私たちPSCSの今の状況にピッタリと当てはまる表現だと思い用いることとしました。議案の本論ではありませんが、環境認識として後に論議が生まれればありがたいと思っております。

2点目は、議案書の2ページ目になりますが、そういう状況にいる長岡京支部としては、この先1年、何をすべきかということです。冒頭申しましたように、個人個人が業務に忙殺され、職場の仲間のことかまっていられないと訴える職場状況において、さらに、先ほどの大きな環境変化の波に立ち向かっていくときに、やはり労働組合として、敢えて今だからこそ大切にしたいのは、「チームワークとコミュニケーション」だと思ったわけです。先日の支部委員会でも申しましたが、鹿児島工場の事業終息に伴い、この1年をかけて長岡京支部としても鹿児島支部と融合をしていくこととします。さらに多様な仲間と一緒に、新たな「チームワークとコミュニケーション」を構築していきたいと考えております。その意味では、昨年お示しいたしました運動スローガン、「結集して新しい章へ ~多様性を力に~」は新たな仲間と、新たな意味を加えたスローガンだと思っております。

3点目は、先日の半導体BU労使協議会についてです。2017年度の第1Qの経営数値において、数年ぶりに前年実績を上回る売上が実現できました。今まで、右肩下がりの縮小続きの状態から、反転攻勢のモードに変わりつつあるということが経営数値でも示されたということでした。短期的な目先の結果だけで一喜一憂してはいけないのかもしれませんが、水越BU長も、これは全従業員のおかげであり、喜びとして共有したいとのコメントがありました。スローガンにも表現しました、新しい章、next chapterへ移りつつあるのではないかと感じており、引き続き緩むことなく、ポジティブなスパイラルで登っていきたい、組合としても様々な専門部活動を補強提案させて頂くこととします。是非、職場からの意見を加え、一緒に活動に参画して頂き、まずは、職場を、そして、事業を、会社を、地域を、社会を良くしていきたいと思っております。私たちの活動の目的はいつも「豊かに生きる」です。そのための活動を展開していきたいと思っております。宜しくお願いたします。

《 第17期・18期 支部活動スローガン 》

結集して
新しい章へ
多様性を
力に

ご来賓の方々



PSCS労組
南
中央執行委員長



連合京都
大西
副事務局長



電機連合 京都地協
呉川
事務局長



高槻市
久保
市議会議員



長岡京市
進藤
市議会議員

大会役委員の方々



資格審査委員長
近藤 代議員



議事運営委員長
山本 代議員



選挙管理委員
近藤 さん



表彰委員
前川 さん



会計監査
渡邊和嗣

執行部新役員

支部功労表彰 (受賞者2名の紹介)



パナソニック・パナソニックビジネスサービス株式会社
サービスソリューション部門 AIS半導体サービス部 長岡サービスセンター 保安チーム
辻 孝志 さん

2002年から15年間の永きに渡り、少年少女サッカースポーツ少年団のコーチとして、サッカーを通じて心身豊かな子供を育成する活動をされています。特に、子供たちに挨拶、思いやり、絆を大切にもらえるよう指導されています。近年の子供に多い、注意欠如多動性障害 (ADHD) に対しても、スポーツを通じて集中力や注意力向上を促す活動もされています。



半導体ビジネスユニット 事業開発センター 第四事業開発部 第六開発課
佐々木 敏 さん

2000年から16年間の永きに渡り、女子ミニバスケットボールクラブのコーチとして、小学生たちにバスケットボールを通じて、スポーツへの取り組み方、楽しさ、チームメイトとの競い合い、勝負の厳しさを伝える活動をされています。また、地元自治体のミニバスケットボール公式戦の審判としてもご活躍されています。

長岡京支部では、支部表彰規定に基づき、永年、ボランティア活動などで地域社会へ貢献されている方々を貢献表彰として、毎年、大会で表彰しています。みなさんの職場にも、地域社会へ貢献を永きに渡って行っている方が居られたら長岡京支部までご連絡をお願いします。

パナソニック セミコンダクターソリューションズ労働組合 長岡京支部 第18期役員体制



上段左より▶ (執行委員) 宮本慎一郎・堀江慎一・三村眞充・松本憲一・藤岡知恵・小谷 壽太郎
中段左より▶ (執行委員) 西園大介・榎岡浩喜・鈴木孝一・佐藤嘉展 (書記次長) 徳永 武
下段左より▶ (副執行委員長) 清瀬景之・二川智之 (執行委員長) 山本明広
 (副執行委員長) 木村健二・石田秀樹 (書記長) 七里大介

7 月経営概況

売上計画に対して

100%以上
なら



95%以上
100%未満
なら



95%未満
なら



PSCS

計画比



半導体BU



電子部材BU



PSCS

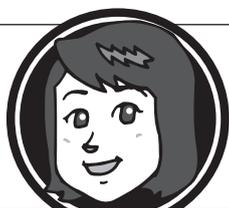
前年比



半導体BU



電子部材BU



「矢田わか子」
活動報告

矢田議員が掲げている政策の3本柱「働く」「暮らす」「育てる」の中から、国会で審議されているホットな話題を政策コラムとしてお届けします。

矢田わか子の政策コラム⑦

「子どもの貧困問題」について



深刻な社会問題でありながら、日常的に見えてこないのが、「子どもの貧困問題」です。先進国の場合、貧困は相対的貧困率（平均的所得の半分以下の所得の世帯）で表します。

2015年時点では、13.9%の子ども達がこのような貧困家庭で暮らしています。

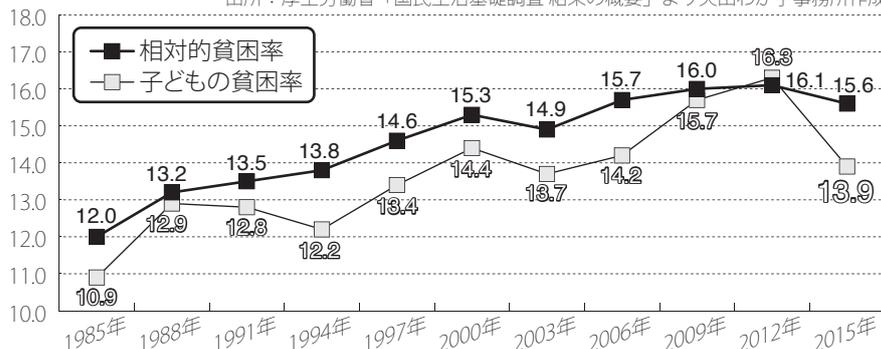
子どもの貧困の背景には、離婚による一人親世帯の増大、非正規雇用の増大など世帯所得の大幅な低下などが挙げられます。このような子供たちは、生活苦を強いられるとともに、高等教育を受ける機会を失い、「貧困の連鎖」という事態に陥りやすくなります。能力が十分に開発されないまま、若年者が社会に出ていくことは、国としても大きな損失となります。

このような事態に対し、今日的に国や自治体、民間団体が様々な取り組みを行っています。行政では、児童扶養手当(母子手当)の支給や医療費軽減措置、各種の就学支援策などがとられています。また、民間の支援団体は、子どもの居場所づくりのための「子ども食堂」や、学力低下を防止する学習支援などの活動を繰り返しています。しかし、これらの取り組みは十分とは言えません。政治としても、例えばシングルマザーの自立支援など、多くの課題が残っています。

いかなる家庭環境にあっても、すべての子どもが健やかに成長し、次の社会を担う市民にならなければなりません。これを支えるのは大人の責務です。「子どもの貧困問題」を身近な問題として意識し、そして何らかの行動がとれるのか、皆さん一緒に考えてみましょう。

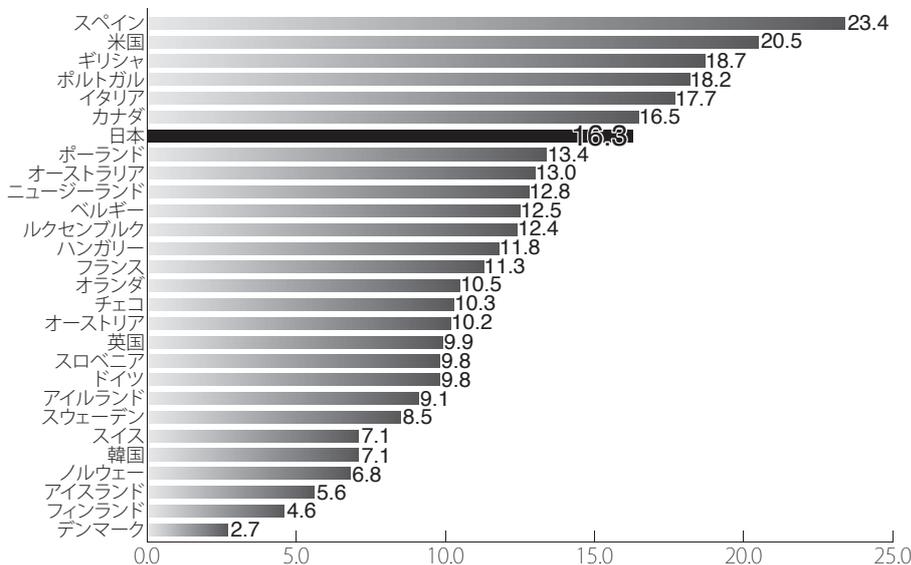
【表1】相対的貧困率の推移

出所：厚生労働省「国民生活基礎調査 結果の概要」より矢田わか子事務所作成



国際社会における日本の貧困率はどんな状態なの？

日本における子どもの貧困率は、OECD(※)加盟国の中でも高い水準にあり、また、社会保障環境が深刻な国々と同じ状況であるといえます。



出所：OECD Family Database(データは2013年のもの)より矢田わか子事務所作成
(※)OECD：経済協力開発機構の略。現在は35か国が加盟しています。

矢田わか子議員からのメッセージ



国会の閉会期間、大会挨拶などで皆さんの組織を訪問しております。その折にいただく皆さんからの様々なお声やご要望は私の「戒め」でもあり、同時に「励み」にもなっています。政局がどれだけ揺らぐとも地に足をつけて一歩一歩、政策実現に向けて歩んで参ります。 矢田わか子

第43回京都中立子供キャンプ

ボランティア 参加報告

2017年8月18日(金)～19日(土)に京都中立子供キャンプのボランティアに参加してきました。この取り組みは、京都に集う思想や業種を越えた労働組合が京都中立クラブと言う形で集まり、施設の子供たちに夏休み最後の思い出としてキャンプを通じて日常ではなかなかできない体験をプレゼントするものです。1975年から取り組みを開始し、今回で第43回となる歴史のある取り組みです。対象となる施設は、虐待や経済的な理由で両親と一緒に暮らせない子供たちが集まる養護施設です。今回、参加した子供たちは下は、2歳から上は高校生3年生まで。ボランティア含めて総勢160名です。

当日、関西地方は早朝から激しい雷雨に見舞われ、京都市内の施設への集合時間に間に合うかどうか心配されましたが、朝8時過ぎには雨も上がり何とか集合時間に間に合いました。集合後は簡単な自己紹介。その後、子供たちのグループと合流しますが、まだまだお互いに遠慮がち。グループごとにバス3台に分乗し、目的地のユートピアささやまへ向けて出発します。バスの中では伝言ゲームをやったり、おやつを食べたりしてだんだん子供たちもリラックスし、ボランティアメンバーとも仲良くなってきました。



1日目のスケジュールは昼食後にプール、夜はカレーライスを中心としたお楽しみ料理満載の夕食(毎回、京都ホテル労組のボランティアが作ってくれる豪華なディナーでキャンプ場での料理とは思えないほどの豪華な食事)と大花火大会。ここでまた試練が!夕食準備中の篠山地方は激しい雷と雹(ひょう)交じりの豪雨。プール後お風呂に行った子供たちも夕食会場まで移動できないような状態でした。ここで奇跡が起きます。雷雨は小一時間ほどで何事もなかったかのようにやみ、無事夕食や花火大会も満喫できました。子供たちは引率の職員やボランティアメンバーと遊び疲れたのか、花火会場の帰り道小さい子の何人かは大人の背中で寝てしまいました。

2日目は乳幼児と小学生以上の子供のグループに分けての野外活動。乳幼児は縁日体験。ボランティアのメンバーが作る綿菓子や輪投げやスーパーボールすくいを楽しみます。小学生以上のグループは男女混合で、ソフトバレーボール大会。大きく柔らかいボールを使うので、低学年から高校生まで一緒になって汗だくになって遊びました。

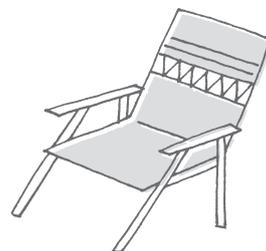


そんなこんなであっという間に、時間が過ぎて帰宅時間になりました。最後は子供たちからボランティアメンバーに歌のプレゼント。この日のために一生懸命練習してきたそうです。乳幼児から高校生まで一生懸命歌ってくれました。最後に、子供たちから手作りの品のプレゼントがありました。全員で作ってくれたプレゼントです。今年は手作りのメッセージ付きの小さな旗でした。ボランティア一人ひとりに直接手渡ししてくれ、お別れが寂しく泣いてしまう子供もちらほら。



たった2日間という短い期間ではありましたが、施設の子供たちと仲良くなりました。様々な理由や環境で施設に入らざるを得ない子供たち。日ごろ労働組合の活動においては、通常は会社の経営や職場環境等の改善等に目がいきがちですが、こういった地域社会への貢献も重要であると改めて痛感しました。

また、施設の職員の方々の子供たちのほめ方やしかり方は巧みで子供たちに「なぜその行為が良いのか悪いのか?」が納得できるような話し方をされていたのには関心いたしました。今現在、子育てで四苦八苦されている組合員の方々には大変参考になると思います。ご興味がある方はぜひご参加いただければと思います。最後になりましたが、みんなが安心して暮らせる豊かな社会実現のため、そして未来を担う子供たちの笑顔のため、また来年もぜひ参加してサポートできればと思います。また、子供たちが1年間でどれだけ成長しているか楽しみです。(楢岡)



効率的で効果的な 会議のススメ

株式会社CHEERFUL 代表取締役
会議活用術カンファリスト(R) トレーナー 沖本 るり子



《第1回》 会議を始める前にひとり会議で!!

企業や組織では、よく会議が行われます。定例会議、戦略会議、リーダー会議……。本記事をご覧いただいている方の中には、管理職など会議を主催する立場の方もいらっしゃるが、参加するだけという方もいらっしゃるでしょう。

会議を主催するとき、「とりあえず会議をしよう」と、会議を開催していませんか？ それ、参加者にとっては、とっても迷惑な時間になるかもしれませんよ。例えば、議論が脱線したり、終了時間になっても終わらなかったり、ろくに議論もなく権限者の一言で決定されたり……。このような、非効率的で非効果的な会議を開催している組織は、残念ながらとても多いのです。主催者は、時間のムダにならない会議を心がけてほしいものです。では、会議を効率的で効果的なものにするには、どうすればいいのでしょうか？

まず、主催者は、会議を開催しようと思ったら「会議をするしか方法はほかにないのか?」と、自分に問いかけてみましょう。“ひとり会議”をするのです。ひとり会議をしてみて、ほかに方法がないのであれば、次に「この会議は、なんのためにするのだろうか?」と自分に問い、会議の目的を明確にします。会議の目的を明確にしたら、次は「会議が終わったとき、どうなっていればいいのか?」を考えます。目標の明確化です。

ところで「目的」と「目標」の区別はできていますか？ この区別ができていない人が9割方いらっしゃいます。目的と目標は次のように区別しましょう。

目的 = 何のために

目標 = (終わった時点に)どうなっているか

例えば、「月末の健康診断のために5キロ体重を落とす」という場合、目的は“健康診断のため”で、目標は“月末までに5キロ体重を落とす”です。目的と目標の明確化ができていない会議は、脱線しやすく、議論も中身の無いものになりますから、しっかり取り決めておきましょう。

目的と目標を明確化したら、次は日時の決定や会場の予約、参加者の選出を行います。そして、“会議のタイムテーブル”も作成します。タイムテーブルまでは作成しないという人が多いのですが、これは会議を効率よく進めていく上でとても大切です。必ず分刻み

で表を作成しましょう。子どものころの運動会を思い出してください。競技ごとに開始時間・終了時間が必ず決まっています。競技を予定通り全て行うには、細かな分刻みの予定のタイムテーブルが必要です。子どもたちが参加する競技が時間切れで行われなかった、なんてことは絶対にあってはなりません。どの競技も滞りなく進行させるために、このように細かく区切られているのです。同様に、会議も分刻みで予定を組んでいくことで、時間通りに目標に向かって会議を進めていくことができます。

タイムテーブルまで作成ができれば、“会議の案内状”を出します。事前に参加者が準備しておくことがあるのなら、その宿題も明記しておきましょう。会議の参加者も、主催者から会議の案内状を受け取ったら、まずは“ひとり会議”です。会議の目的・目標をしっかり把握し、事前に準備すべきことがあればしておきます。

会議では、参加者全員が集まらないとできないことを行うため、各自が事前にできることは会議開催までに済ませておきます。これが宿題をするということです。子どものころは、宿題を忘れても自分が困るだけで、周囲に迷惑をかけることはありませんでした。しかし、会議は違います。一人の宿題忘れは、全員への迷惑になります。

会議を開催しようと思ったら

会議の案内状を受け取ったら

ひとり
会議

これで、非効率的で非効果的な会議から脱却できます。効率的で効果的な会議を行うために、基本的なことからしっかり取り組みましょう。



Shop News

PGUからの
お知らせ

ユニピアささやま 味覚狩り

一株
400円

黒大豆枝豆狩り

2017年10月5日(木)～11月5日(日)
9:00～17:00

さつまいもほり

2017年9月16日(土)～11月5日(日)
9:00～17:00一株
400円

- ◆お申込み時に、体験日・開始時間・株数をご連絡ください。※なくなり次第終了
- ◆畑での体験になります。お履物にご注意ください。
- ◆天候の都合で中止になる場合があります。
- ◆当日はインフォメーションでチケットをお買い求めください。

お問い合わせ・ご予約は
ユニピアささやま まで

Tel : 079-552-5227

よりよい紙面づくりを目指し

皆様からの声を紙面に反映させていきたいと思ひます。

Azalea

アンケートの
お願いご応募いただいた方から抽選にて
パナソニック製品などを進呈します

今月のアンケート締め切り 2017年9月29日(金)

応募方法

応募用紙を組合窓口の抽選箱へ入れていただくか
組合役員へお渡し下さい。
応募用紙の内容はメールでも受付けております。
メールでのご応募は下記アドレスへお送り下さい。

E-mail

pidungk_kouhou@ml.jp.panasonic.com

応募期間

2017年8月号～2018年7月号

抽選

2018年8月

2017.8.7 第108号
応募用紙興味を持った記事2つに
チェックしてください。

- ①長岡京支部 第18回報告大会
- ②7月経営概況
- ③矢田わか子活動報告
- ④[第43回京都不立子供キャンプ]ボランティア参加報告
- ⑤効率的で効果的な会議のススメ
- ⑥ショップニュース & アンケート

お名前

担当職場統括委員

担当職場委員

ご意見、ご感想